# 製 品 安 全 デ ー タ シ ー ト

会 社 名　神戸合成株式会社
住　　所　兵庫県小野市匠台10番地
担当部門　品質保証本部
担当者名　（作成者）朱　浩一
（改訂者）種田　匠
電話番号　0794-64-7771　ＦＡＸ番号　0794-64-7772
作成　２００１年１月３０日
改訂　２０１０年３月１２日

【製品名(化学名、商品名等)】　９９０００－５９１２４－００８ ガスケットリムーバー ４２０ml

【物質の特定】
単一製品・混合物の区別：　混合製品

| 物　質　名 | 含 有 率 | ＣＡＳ No. | PRTR法No.　※ |
|---|---|---|---|
| 塩化メチレン | 74% | ７５－０９－２ | 1種145(1種186) |
| ヒドロキシプロピルメチルセルロース | <1% | ９００４－６５－３ | 非該当 |
| メタノール | 1～5% | 67－56－1 | 非該当 |
| パラフィンワックス | 1～5% | 非公開 | 非該当 |
| 液化石油ガス　ＬＰＧ　噴射剤 | 10～30% | ７４－９８－６ | 非該当 |

※ PRTR法No.の()内は、改訂PRTR法に基づく、2010年4月からの移動放出量把握の際の番号です。

国連分類：クラス２－１（引火性高圧ガス）
国連番号：１９５０（引火性エアゾール）

【危険・有害性の分類】
分類の名称：急性毒性物質、引火性液体、高圧ガス
危　険　性：燃えやすい液体である。高圧の可燃性ガスが入っている。
有　害　性：吸入飲用不可、健康に有害の恐れがある
環 境 影 響：知見なし

【応急措置】
皮膚に付いた場合：汚染した衣服を脱ぎ、触れた部位を多量の水で洗い流す。もし、皮膚に炎症を生じた時は、医師の手当てを受ける。
眼に入った場合　：直ちに流水で１５分以上洗眼し、医師の手当てを受ける。
吸入した場合　　：患者を直ちに空気の新鮮な場所に移し、安静、保温に努め、速やかに医師の手当てを受ける。呼吸が停止している場合には人口呼吸を行い、呼吸困難な場合には酸素吸入を行う。
誤飲した場合　　：吐かせないで、直ちに医師の手当てを受ける。

【火災時の措置】
消火方法：火元への燃焼源を断ち、消火剤を使用して消火する。又、延焼の恐れのないよう水スプレーで周辺のタンク、建物等の冷却をする。消火作業は風上から行い、場合によっては呼吸保護具を着用する。
消火剤　：粉末、二酸化炭素、ハロゲン化物、アルコホームが有効である。

【漏出時の措置】
・風下の人を退避させる。漏洩した場所の周辺にはロープを張るなどして人の立ち入りを禁止する。付近の着火源となるものを速やかに取り除く。作業の際には必ず保護具を着用する。風下で作業をしない。
・少量の場合は、土砂等で吸着させて空容器に回収する。
・大量の場合は、漏洩した液は、土砂等でその流れを止め、安全な場所に導いた後、液の表面を泡等で覆い、できるだけ空容器に回収する。液が河川等に排出されないように注意する。

【取扱い及び保管上の注意】
取扱い：・吸い込んだり、眼、皮膚および衣類に触れないように、適切な保護具を着用し、できるだけ風上から作業する。
・蒸気の発散をできるだけ抑え、作業環境を許容濃度（暴露防止措置の欄参照）以下に保つように努める。
・容器を密封しまたは局所排気装置を設置する。
・漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに蒸気を発生させない。
・高温物、スパーク、火災を避け、強酸化剤との接触を避ける。
・静電気対策を行い、作業衣、作業靴は導電性のものを用いる。

・容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、または引きずる等の粗暴な取扱いをしない。使用済みの空容器は一定の場所を定めて集積する。

保管　：・保管場所で使用する電気機器は防爆構造とし、機器類はすべて接地する。
・容器は直射日光を避け、40℃以下の冷暗所に貯蔵し、密閉して、空気との接触を避ける。
・ボイラー等熱源付近や可燃物の近くに置かない。
・酸化性物質、有機過酸化物などと同一場所に置かない。
・その他、高圧ガス保安法、労働安全衛生法、消防法などの法令に定めるところに従う。
・子供の手の届かない場所に施錠して保管する。

---

【暴露防止措置】

管理濃度：50ppm

許容濃度：日本産業衛生学会勧告値(1992)　50ppm(174mg/$m^3$)（暫定値）
：ACGIH(1991-1992)TLV-TWA　50ppm(174mg/$m^3$)
：OSHA TWA　500ppm
25ppmに引下げを提案中。

設備対策：取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い・洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示する。
設備の密閉化、局所排気装置の設置

保護具　：状況に応じ、有毒ガス用防毒マスク(直結式)、送気マスク、保護眼鏡、保護手袋、保護長靴、労働衛生保護衣等を使用する。

---

【物理／化学的性質】

外観　：無色液体　臭気　：甘い芳香臭
比重　：１．３　沸点　：４０．４℃
融点　：－９６．７℃　溶解度：１．４ｇ／水１００　（２０℃）

---

【危険性情報(安定性･反応性)】

引火点　：－７５℃　発火点：５００℃　（ＬＰＧ）
爆発範囲　：下限２．３vol％　上限７．３vol％　（ＬＰＧ）
安定性・反応性：安定（高温時を除く）　（ＬＰＧ）

---

【有害性情報】

急性毒性：経口毒性　ラットＬＤ$_{50}$　１６００mg／kg
刺激性　：皮膚　ウサギ　８１０mg／２４時間　重度　１００mg／２４時間　中程度
眼　ウサギ　１６２mg　中程度、１０mg　軽度、５００mg／２４時間　軽度

---

【環境影響情報】

環境中の挙動：環境に放出された塩化メチレンの大部分は、蒸発して大気中に存在している。大気中の寿命は０．６年で、直接光分解はしないが、光化学的に精製されたヒドロキシラジカルと反応して分解する。又オゾン破壊係数（ＯＤＰ）は、０．００７、地球温暖化係数（ＧＷＰ）は０．０２で非常に小さい。

魚毒性：蓄積性がない又は低い。

分解性：微生物による分解性は悪い。

---

【廃棄上の注意】

・廃ケミカル、容器などの廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理する。
・容器、機器装置などを洗浄した排水などは、地面や排水溝へそのまま流さないこと。
・排水処理などにより発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する法規にしたがって処理を行うか、委託すること。

---

【輸送上の注意】

・運搬に際しては容器に漏れもないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷くずれの防止を確実に行う。

---

【適用法令】

労働安全衛生法　：危険物(引火性の物、可燃性のガス)
表示対象物質含有
通知対象物質含有
有機溶剤中毒予防規則　第１条の４　第２種有機溶剤
消防法　：危険物第四類第２石油類（水溶性液体）
高圧ガス保安法：適用除外項目に該当
船舶安全法　：危険物(高圧ガス)
航空法　：危険物(高圧ガス)

【その他】

引用文献　１）毒劇物基準関係通知集　改訂増補版　厚生省薬務局安全監修薬務公報社(1991)
２）国際化学物質安全性カード（ＩＣＳＣ）日本語版　化学工業日報社(1992)
３）１３１９７の化学商品　化学工業日報社(1997)
４）溶剤ハンドブック　講談社(1994)

危険・有害性の評価は必ずしも十分ではないので、取り扱いには充分注意して下さい。

# [会社情報]

販売者：西九州スズキ自動車販売(株)
所在地：長崎県諫早市多良見町囲444
TEL:0957-27-2229